



平成26年度 第2回 医療安全予防研修に参加して

1-A病棟 看護師 藤田 伊都子



身も引き締まるほど寒さも増してきた12月9日(火)、あじさい館にて平成26年度第2回医療安全予防研修が開催され、多数の職員が参加しました。

「ヒューマンエラーと対策」～確認行為の重要性～というテーマのもと、柴山副院長先生に講義を行って頂き、その後、9班に分かれてグループ討議し、発表するという形式でした。

柴山副院長先生の講義では、人間の特性として、「人間の注意力には、限界があり、疲労や錯覚などでヒューマンエラーを起こす場合がある。」「人は考えずに行動する。」等があり、それを防止する有効な方法として、確認行為(指差喚呼)が必要。作業の要所所で自分の確認すべき事を「〇〇よし!」と対象を見つめ、しっかり指差して、はっきりした声で呼称して確認することが大切。また、確認行動は、腕、指、口、目の筋肉を動かすため、脳の覚醒を促し、前頭葉の活動も活発になり、体もリフレッシュできること、恥ずかしがらずに確認行為を習慣にすることが大事なこと、と強調されとても参考になりました。

グループ討議で当班は、「処方箋のエンボス押し間違い」について、討議しました。

根本原因として、医師と看護師間のコミュニケーションの不足があり、解決策は、「遠慮せずに声を掛け合うことや、愛の交換ノート(!?笑)ともいふべき、情報交換ノートを使ってみよう」との結論に至りました。全体での発表に、当班は率先して討議内容を発表。会場内は、ドッと笑いに包まれ、和やかな雰囲気になりました。各班からの発表も、「声を出すことが大事」「慣れた行為こそ、確認する事が大事」等、確認行為の重要性を再認識できる内容でした。

今回、研修で学んだ事を活かし、職場内に指差し声だし確認行為が定着するように、更に取り組んでいきたいと思っております。ありがとうございます。



グループワークの様子

第7回WaiWai フェスティバル

指導科福祉グループ「パレットクラブ」では、12月5日(金)府中グリーンプラザに「第7回WaiWaiフェスティバル」の見学に行きました。

市内の障害児者の力作が、多数展示されており、パレットクラブも、参加施設・団体で作る共同作品の「クリスマスツリー」に参加し、作品を展示していただきました。

多くの個性豊かな作品に触れ、「これ作ってみたいね」と、クラブでの次の作品作りに向けて、意欲満々になって帰ってきました♪





クリスマス会特集



1-A病棟

保育士 林 博之



12月17日(水)にクリスマス会がありました。ハンドベルの演奏をしていただいたのは「レ・ベルソネット」の皆さん。ハンドベルの音色に、いつもは賑やかな利用者さんたちも静かに聞き入っていました。曲と曲の間には、ハンドベルの演奏技法なども教えていただき、とても心が和み、充実した演奏会となりました。演奏の後はサンタクロースとなぜか「こなき爺」が登場。「こなき爺」の弾くギターに合わせて「きよしこの夜」や「ジングルベル」を大合唱。大いに盛り上がりました。心和む、賑やかなクリスマス会になりました。最後にご家族の皆様、ボランティアの皆様、お忙しい中、ご参加いただきましてありがとうございました。

1-B病棟

保育士 佐藤 都

12月に入ってから、利用者さんと一緒に準備をしてきた「忘年会」。19日お昼頃から家族の方もぞくぞくとみえ、午後1時55分に開催されました。招待観劇で「クラシックバレエ」を演じていただきました。華やかな衣装が大好きな利用者さんたちは、バレリーナの高く上がる足、くるくると軽やかにまわる姿にしばし釘付けで見とれていました。一年の締めくりにクラシックバレエを鑑賞でき、豪華で和やかなひと時を過ごすことが出来ました。



2-A病棟

保育士 村山 和子



12月19日(金)にクリスマス会を行いました。今年度のクリスマス会では、サンタクロースを「珍獣ハンターイモリ」に扮した職員が連れてきてくれました。大きな煙突からサンタクロースが出てきて、クリスマス会の雰囲気も盛り上がり始めました。そこにドレスを着た音楽家の方達が登場すると、皆さん目を丸くして自然とほほが緩んでいました。クリスマスコンサートとして、ピアノ演奏に歌、ギターやケイナという珍しい楽器による演奏も聞くことができました。参加されたご家族の方々も一緒に歌われ笑顔あふれるクリスマス会でした。

2-B病棟

保育士 我妻 文子



12月17日(木)、2-B病棟でクリスマス会が行われました。今年の2-B病棟のクリスマス会はキャンドルサービスで始まりました。ホワイトクリスマスのBGMが流れる中キャンドルサービスの入場です。ペンライトの明かりが会場内の照明に点灯して開演です。利用者さんと職員によるハンドベル演奏です。「きらきらぼし」と「もろびとこぞりて」を一生懸命演奏しました。御家族の方にも好評でアンコールの声に答えて繰り返し演奏しました。御家族とのひと時を楽しく過ごすことができました。



3-1病棟

保育士 柴 江理子

3-1病棟では、12月11日（木）に誕生会とひと足早いクリスマス会を行いました。

会には、ボランティアグループの「音種♪」さんを招待し、クリスマスコンサートを開催しました。

ピアノを始め、様々な珍しい楽器の演奏と共に、「翼を下さい」や「アンパンマンの歌」など皆よく知っている曲を歌ってくれました。

クリスマスソングメドレーでは、利用者さんも一緒に鈴やカスタネットを演奏しました。利用者さんは、楽器や歌の音色に目を丸くしたり、笑顔になったり楽しんでいるようでした。

保護者の方や他病棟からの参加も多数あり、とても賑やかなクリスマス会になりました。

3-2病棟

保育士 上村 美恵子

12月12日（金）に行われたクリスマス会、今年のプレゼントは、愉快なトナカイとサンタクロースが運んできた、パフォーマーのルナさんです。クルクルお皿まわしに目をみはり、拍手が沸き起こりました。お皿まわしの挑戦者の誘いに利用者さんがドキドキしながら指棒を持つと、まわるお皿の受け渡しを見事に成功させました。ペンシル風船によるクリスマス飾りは、アナと雪の女王の曲にのって可愛い小花のブレスレットに、子犬や葉っぱからは素敵なクリスマス飾りに変身しました。自在に作り出される風船には、歓声があがりました。利用者さん一人ひとりが触れながら作ったハートは、大きな感動の花となり、とても楽しい会となりました。



4-1病棟

保育士 槇島 秀子

4-1病棟は、12月17日（水）クリスマス会と誕生会を行いました。今年は、フルートアンサンブル「コスモスベアーズ」の皆様をお招きして、コンサートを行いました。

登場した、女性陣の素敵なドレス姿に思わずうっとり！優雅なフルートの音色に引き込まれ、会場全体が、柔らかい音に包みこまれました。曲目は、スイングの軽快な音楽で始まり「トトロ」のメドレーや「坂本九」メドレー

等につき、しつとりと「聖夜」で終わりました。途中、一つ一つの楽器紹介をして頂き、フルートも様々な形・音色があることに驚きました。

利用者のみなさんの馴染みのある曲が流れると、歌ったり、笑ったり、手拍子を取ったり利用者のみなさん・家族のみなさん・職員と一緒に楽しいクリスマス会を開催することが出来ました。



4-2病棟

保育士 後藤 由美子

12月19日（金）に行われた4-2病棟クリスマス会は、**ク**クールな季節にホットな心→**リ**立派なツリーは自慢のピンク→**ス**スポットライトがみんなにあたる→**マ**待ちに待ってた今日この日→**ス**素敵な素敵なひと時を。**（クリスマス）**この5文字作文で始まりました。手品・クイズ・寸劇・踊り・楽器と、盛りだくさん（盛り過ぎ？）な1時間でした。多くの方のご参加とご協力の中、賑やかな歓声と笑いの渦で、利用者さんの心が少しでも和んだり弾んだりしてくれていたら嬉しいな、そんな思いのクリスマス会でした。

5-A病棟

保育士 上野 聡子

12月17日（木）、今年度の5-A病棟は御夫婦で音楽活動をなさっている「f u f u」をお招きしてクリスマスコンサートを開きました。

前座として5-A病棟職員が練習に練習を重ねた「ジングルベル」を踊りました。そして、利用者さんの気持ちを一気に「f u f u」のコンサートへ持って行きました。「f u f u」のコンサートはクリスマスソング、オリジナルソング、即興での作詞作曲など参加者全員で楽しめるコンサートでした。



5-B病棟

保育士 山田 志津子

12月19日（金）に行われた今年のクリスマス会は『ザ・ボイセズ・イン・プレイヤーと黒田潮文さん』の皆さんによるゴスペルでした！10名の迫力のある歌声と素敵なピアノ演奏に利用者のみなさんは、声を出したり、手を叩いたり、体を動かしたりとそれぞれの表現方法で楽しさを表していました。アンコールにも快く受けてくださり、楽しいクリスマスソングを鑑賞しました。



後半はサンタクロースが登場し、今年の出来事を振り返った後、皆さんと一緒にカウントダウンをし、大きな箱や袋からカラフルな風船が飛び出し・・・楽しいクリスマス会になりました。

**通所**

保育士 中村 恵美子

12月19日（金）は通所のクリスマス会でした。利用者23名、ご家族25名の参加で楽しく行われました。

今年も利用者さんやご家族の皆さんには「ゲーム&クイズショー」に参加していただき、賑やかなクリスマス会となりました。

サンタ村からトナカイとサンタが遊びに来てくれ、サンタさんにちなんだ「サンタクイズ」や通所に関連した「映像クイズ」を行いました。

ゲームは利用者さんと家族の皆さんと一緒に協力した、「箱積みゲーム」「風船運びゲーム」「フリースローゲーム」の三種類です。利用者さんが持っているプレゼントの箱や風船をゲームメンバーに渡していき、AチームとBチームのどちらが勝ったかを回答してもらう内容でした。他にも選ばれたご家族2名と職員による「二人羽織」も行われ、どちらがおそぼを上手に食べるかを競い、普段見慣れない光景に大きな歓声があがりました。

通所の日常映像を流したブレイクタイムの後は、毎年恒例のパフォーマンス「ようかい体操」を全員で元気に踊りました。その後、クイズに当たってシールを多く集めた方から順に好きな景品を貰い、午前の部は終了となりました。

午後は招待観劇会です。「アンサンブル・プレアデス☆」さんは、初めてセンターに来ていただいた方です。予定では、ピアノ・バイオリン・ハープに歌という内容でしたが、事情がありハープの方は来られませんでした。しかし内容はハイレベルで素晴らしい演奏と歌に会場は魅了されていました。「クリスマスソングメドレー」「ディズニーの映画音楽」「クラシックピアノ演奏」などが続き、アナと雪の女王からは「レット・イット・ゴー」の歌声が会場に響き渡りました。演奏者さんへは、花束と皆さんで作成したプレゼントを利用者さんが贈呈し、写真撮影を行いました。

会の最後に、スティッチサンタが登場し利用者さんへのプレゼントをお渡しして終了となりました。

**府中看護専門学校生からクリスマスメッセージ！**

12月19日（金）、都立府中看護専門学校の生徒と教員の方々が、各病棟へクリスマスカードを届けてくれました。クリスマスソングを歌いながらの登場、そして素敵なカードをいただき、利用者のみなさん、職員一同とても楽しいひと時を過ごすことができました。

都立府中看護専門学校のみなさん、ありがとうございました。

〒183-8553

東京都府中市武蔵台2-9-2

東京都立府中療育センター

電話 042(323)5115

Fax 042(322)6207

--*ホームページもご覧下さい*-*-*

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/fuchuryo/index.html>